

令和6年度の収支状況を公表します

つばきバスおよびうぐいす号の収支状況

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度および令和3年度のつばきバスの利用者数は減少傾向にありましたが、令和4年度からは増加傾向に転じ、令和6年度の年間利用者数は125,070人(令和5年度と比較し1,406人増)でした。

また、令和4年10月から本格運行を開始したうぐいす号の、令和6年度の年間利用者数は4,920人(令和5年度と比較し336人増)でした。

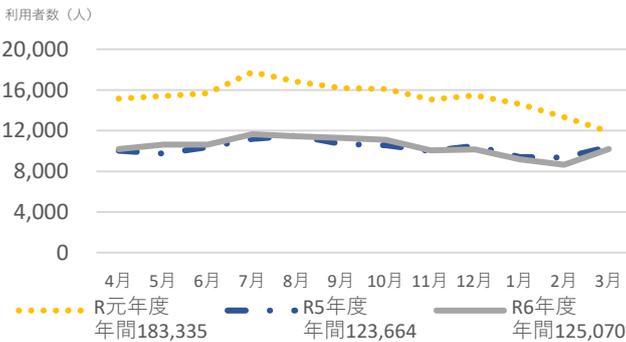
◆ 令和6年度のつばきバスおよびうぐいす号の収支状況等

令和6年度のつばきバスの収支率は28.2%で、年間で約4,300万円の財政負担が生じました。

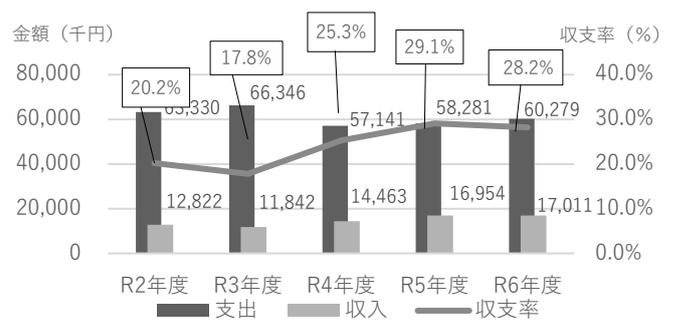
また、令和6年度のうぐいす号の収支率は48.3%で、年間で約290万円の財政負担が生じました。(収入は国庫補助金約180万円を含む)

	利用者数 (人)	運行費用 (円) A	収入 (円) B	収支差 (円)	収支率 (%) B/A
つばきバス	125,070	60,279,314	17,010,724	△43,268,590	28.2
うぐいす号	4,920	5,626,400	2,719,450	△2,906,450	48.3

◆ つばきバス利用者の推移



◆ 過去5年のつばきバス収支等の推移



◆ うぐいす号利用者の推移

